

# クラスだより

## 目標



- ひよこ**
- ・ 夏の疲れが出やすい時期なので、ひとりひとりの体調に合わせて、ゆったりと快適過ごせるようにする。
  - ・ 他児への関心が出てくるので、保育者が仲立ちとなり少しの間友だちといっしょに遊ぶ。
- りす**
- ・ ひとりひとりの生活リズムを整えながら、健康に過ごせるようにする。
  - ・ 保育者といっしょに体を動かして遊ぶことを楽しむ。

8月中の子どもたちは、プール遊びを楽しみました。ビニールプールに自分からバシャバシャ入っていく子、また水がかかるのは苦手だけれど水遊びをしたくて周りの子の様子をじっと見て入っていく子などいろいろな子ども達の姿がありました。

一人ひとりが今、自分は何がしたいのか、例えばプールだったら水が深い方がいいのか、浅い方がいいのか、3つ用意したビニールプールを自分の目や他の子の遊んでいる様子を見て入っていきます。たった1歳、2歳の子が、他の子の動きや姿を見て・感じて・こんなに動けるんだと感心しました。

初めは控えめだった子ども、他の子の姿を見て、だんだんダイナミックに水遊びを楽しめるようになっていきました。

プール遊びを繰り返す中で、着替えの時間も大事にしていきました。まだまだひとりではできないけれど、脱いだ服をたたんでバッグにしまう事も何度か一緒にしていく中で、言葉をかけるとできるようになった子もいます。友達の力は凄いもので、たたんでいる子の真似をしようとする子もいました。大人がしてしまえば、すぐに出来てしまう事ですが、子どもたちのしようとする気持ちや力を大切にする時間も成長していく中で必要だとあらためて感じさせられました。

これからは外遊びが楽しい時期になります。靴をひとりで履けるようにできればと思っています。ハイハイ、つかまり立ち、伝い歩きと、ひよこぐみの子の成長もあります。りすぐみ、ひよこぐみと一緒に過ごす事もあり、名前を呼んだり、泣いていると「〇〇ちゃん、ないてる。」と心配してくれる姿もみられます。

また、「はい、どうぞ。」と、りすぐみの子がひよこぐみの子におもちゃを貸してあげる姿もあります。お互いの存在が大きいことを感じます。こういう関わりから、少しずつ思いやる気持ちも育っていくのだと思います。お互いが “見て・真似て・学ぶ” です。

- ・ 体調を崩している子がいます。健康面には十分配慮していきたいと思っています。ご家庭でも気を付けていただきますようお願いいたします。



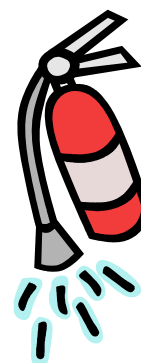
# クラスだより

## 目標



- ・グループに分かれてお散歩へ出掛け様々な自然に触れる
- ・全身や手や指を使う遊びを楽しむ

今年は梅雨明けも遅く、気が付けばもう、朝晩は涼しくなってきました。でも、日中はまだまだ暑く、友達と一緒に水遊びをする楽しさや、水に触れる事の気持ち良さを十分に感じながらプール遊びを楽しんでいます。個々のペースで水遊びが楽しめるよう、大・中・小のプールが用意しており、好きなプールを選んで入っています。又同時に描画や色水遊びも取り入れてみました。すると、描画では「花火行った」「海行った」と家族との思い出を、友達と話をしながら、描いている姿があり、色水遊びでは、「〇〇ジュースです」「これはお酒」と色水を飲み物に見立てて、ごっこ遊びをする姿が見られました。自分の経験した事を絵に表現したり、想像した事を何かに見立て、ごっこ遊びへと発展させていく子ども達の姿に、改めて成長を感じました。8月後半からは、時々お兄ちゃん・お姉ちゃん達の大きなプールに入らせてもらっています。広くて大きなプールに、みんな大興奮！！走ったり、ワニ歩きをしたり、大きなビートバンに乗ったりと、伸び伸びと体を動かし解放的になって遊んでいます。又お兄ちゃん・お姉ちゃん達がプールで遊ぶ姿にも興味があるようで、「ボールおくり」や「電車ごっこ」をしている様子を真剣に見ていました。「大きくなったらあんな事ができるんだ」という憧れや期待を持てるよう、時々異年齢クラスに行ったり、また交流をしたりすることも大切だと思いました。子ども同士の刺激はほんとうに大きいと思います。一年後は、みんなこの大きなプールに入って、今以上にダイナミックに、水遊びを楽しむのでしょうか。これからも子ども達がいい環境の中で、いい経験が出来るように保育をしていきたいと思っています。



# クラスだより

## 目標

- ・季節の変化が感じられるように自然に触れて遊ぶことを楽しむ
- ・戸外で友だちや保育士と一緒に思いきり体を動かす楽しさを味わう。



## 3 歳児

プールに入れる日も残り少なくなってきました。最近水にもなれ、パタ足に挑戦したり顔付けに挑戦する姿が出てきました。「今日プールは？」と楽しみにする姿もあり、残り少なくなってしまったプールを楽しんで欲しいなあと思います。

トトロではお化け屋敷を作りました。「先生やりたい！」と進んで作るのを手伝ってくれ、出来上がるのを楽しみにしていました。しかし、いざ入ろうとすると、怖くて泣いてしまったり、途中で引き返す姿がありました。怖くて泣くことも良い経験になったと思います。

8月はお盆休みもあり、お出かけをする子が多くいました。お休みにあったことを「先生あのね〜…」と嬉しそうに教えてくれる姿がありました。子ども同士でも、「花火したあ」「一緒やなあ」などと話し、思い出を交換し合う可愛らしい姿がありました。

お兄さん、お姉さんのすることを真似、スリッパをそろえ、「先生そろえたよ〜」と得意気に教えてくれるようになり、お兄さん、お姉さんはこんなことをしてるんだ…とまわりのことがよく見えるようになってきました。子ども同士の繋がりで成長しあう姿が見られ嬉しく思いました。これからもお兄さんやお姉さんからたくさん学んでいって欲しいと思います。



## 4 歳児

プール遊びでは発泡スチロールを使って遊ぶのに夢中になっています。船のように上に乗ったり、ピート版のようにしてパタ足をしたりと楽しんでいます。お水が苦手な子も始めは友達がしているのを見ていたのですが少しすると「かして！」と声を掛けて挑戦！「できた！」と嬉しい声がプールに響いています。水に浮く感覚を遊びを通して感じているようです。顔つけでは10秒も顔をつけれる子、また息つきができる子も増え「見といて！」とたくさんの自信が溢れています。残り少ない夏を皆で楽しみたいと思います。

※今とびひにかかっている子が増えてきています。ご家庭でも気をつけて見てあげてください。

夏の風物詩として子どもたちとお化け屋敷を作りました。ビニール袋や画用紙を使ってお化けを作ると自分達で目、口とその大きさに合った形に切り貼っていきました。友だちが作っているのをみながら真似をしたり、絵本に載っているお化けを作ったりと個性溢れる作品になりました。チケットも作って「まだー？」と待ち遠しいようです。グループで役割を決めると「何がしたい？」と聞かれ「おどかす人がいい！」や「チケットをおす人」と自分の思いを言葉で伝えられる子が多く、友だちが「やりたい」と言ったら「じゃあ、一緒にしよう！」と声をかけてくれていました。自分の思いだけではなく友だちと楽しむことができるように接する優しい姿がみられました。お化け屋敷に入ると子どもたちとイメージを広げた世界を楽しむことができました。

これからも子ども達と一緒に “仲間がいるからこそ楽しい” と感じることをできるように「楽しい時間の共有」をいっぱい、いっぱいしていきたいと思います。

# クラスだより



## 目標

- ・運動会に向けて色々な運動遊びに積極的に取り組む。
- ・様々な場面で、自分から進んでやってみようとしたり、仲間と協力することで、出来たときの喜びを味わう。

## 3 歳児

プールを楽しみに登園する子どもたち。水にもだいぶ慣れてきたようで今まで水に顔をつけられなかった子も「やってみる!!」「みとって!」と友達の姿をみて挑戦する姿も見られるようになりました。また、今月はプールの中でボールやフープを使ってチームに分かれ競争するゲームにも取り組みました。年長・年中さんに優しく声を掛けてもらい、また、手助けしてもらいながら皆で楽しむことができました。皆で参加するゲームを通して友達と一緒に遊ぶことは楽しいという気持ちをたくさん感じられたと思います。着脱面では裏返しやたたむということもとてもきれいにできるようになりました。また、毎日自分ですることで以前より早く着替えられるようになった子どもたちの姿を見て成長を感じています。残り少ないプールを思いっきり楽しみ子どもたちの笑顔をたくさん見れたらいいなあと思います。

お盆休み後子どもたちは「海行って泳いだよ!」「花火をして楽しかったよ!」と元気な姿で嬉しそうに教えてくれました。お盆休みの楽しかった思い出を思い出しながら絵画制作に取り組む子どももいました。「花火きれいやったよ!」「海楽しかったよ!」と子どもたちとの会話も弾み楽しみながら進めていくことができました。また、正しい絵の具の使い方を伝えると意識して取り組む姿もみられました。

9月も色々なことに挑戦しのびのびと生活する中で友達への思いやりや優しい気持ちがたくさん育ってほしいと思います。

## 4 歳児



8月に入り天候にも恵まれプールに入る回数が増えました。子ども達は毎日プールに入ることを楽しみにしており「早く入りたいな」「もう体操始めやなあかな」と子ども達の中でだいたいの流れもわかってきています。

プールの中では、顔つけを練習する子や友だちとフラフープを使って電車ごっこやリレー、バタ足をしたりと、一人ひとりその子なりに楽しむ姿がありました。

また後半になるにつれ、だんだん水に顔をつけられる子が増え子ども達の成長を感じました。27日はお楽しみ会があり、ボディペインティングとお化け屋敷、温泉をしました。子ども達は、お化け屋敷をとて

も楽しみにしており「怖いかな…私怖いの苦手なんざ…」「いややな…」「面白いかもしれやんよ」と不安と期待でいっぱいの子も達。いざ本番になると意外にも笑って出てくる子が多く、子ども達もほとんどの子が口をそろえて「ぜんぜん怖くなかった～面白かった～」と言っていました。頑張ってお化け屋敷に入れた子にはアイスクリームの景品もあり、みんなで美味しそうに食べていました。このお楽しみ会の日のように「友達と一緒に遊ぶのは楽しい」と感じる気持ちを大切にしていってほしいと思います。私達もみんなに楽しんでもらえてとてもよかったと思いました。

ボディペインティングでは身体に絵の具で絵を描くことに対して、最初は抵抗があるようでしたが、描きだすと顔、腕、お腹、あらゆるところに絵を描き始めました。友だちと描きあっこをしたりする姿も見られました。温泉では、「あ～気持ち良いな～」と言いながら身体についている絵の具を落としていました。背中では手がとどかないので、友達と落としあっこをして綺麗にしていました。天気もよく楽しい一日となりました。

最近昼と夜の気温の差が激しいこともあり、風邪をひいて体調を崩す子がいます。保育園でも手洗い、うがいの大切さを子ども達に伝えながら私達大人がお手本になって予防に努めたいと思います。

# クラスだより

## 目標



- ・いろいろなことに自信をもって意欲的に取り組んでいけるようにする。
- ・みんなで一つのことを進めていく楽しさを味わう。

8月5日にいそやま保育園との交流がありました。  
今回で2回目の交流でしたが、今回の交流では海に入れるということで子どもたちも前日からとても楽しみにしていました。保育園に着くとさっそく海へ！目の前に広がる海をみて、さらに笑顔になったり海の広さを実感している様子でした。海に入ると、一人ひとり遊び方も違い、初めは波が怖くて浜辺の方で遊ぶ子や浅いところで遊ぶ子、最初から波に向かっていく子と様々でした。しかし、時間がたつと友達が楽しそうに遊んでいるのを見て、少し深いところまで進んでいる子もいました。海で遊ぶと開放的になり、いそやまの子と話しながら楽しそうにしている姿もあり、今回の交流もながさわ保育園にはない環境の中で、それぞれが楽しい時間を過ごせたかなと思います。

また8月の終わりには、おんべ川にも行きました。  
川遊びも子どもたちは初めてで、川に入ると「冷たい！！」と川の冷たさを感じながら少しずつ入っていくとも楽しそうでした。海と同じで遊び方は違い川では、岩からダイナミックにジャンプする子がいました。

海でも川でも共通して言えるのが「ここまでなら出来そうだな」と自分自身と相談しながら挑戦したり友達の姿に「〇〇ちゃんってこんなこともできるんだ！」という新たな発見、そして友達の姿をみてやってみようとしていました。また、実際に川や海に入ってみて色々なことを感じられたことで、「ここまでいくと危ないからやめておこう」「ここは滑るから気をつけよう」といったことを学べたように思います。これこそ子どもたちの「生きていく力」につながっていくのかなと感じました。それぞれ子どもたちから「まだ行きたいなー！」という声が聞こえいい時間を過ごせたんだなと思いました。

今後もいろんなことをみんなで体験し、みんなで成長していけたらと思います。

